

汎用乾燥調製施設 荷受けピット築造工事

仕 様 書

(荷受けピット築造)

令和 8 年 9 月 1 日

S Kファーム株式会社

本工事の内容は、本仕様書及び別添「搬入ピット図面」（平面図・正面図・側面図）によるものとする。

第 1 総 則

1 適用

本仕様書は、S Kファーム株式会社（以下「発注者」という。）が発注する「汎用乾燥調製施設 荷受けピット築造工事」に適用する。

2 工事名

汎用乾燥調製施設 荷受けピット築造工事

3 施工場所

青森県つがる市木造館岡屏風山 1 3 0 番 3 地内（発注者所有の既存農業用施設内）

4 工 期

契約締結の日から令和 8 年 1 2 月 2 0 日まで

5 契約の効力

本工事は、みどりの食料システム戦略緊急対策交付金（みどりの事業活動を支える体制整備）の交付対象事業である。本工事の契約は、当該交付金の交付決定を停止条件として効力を生ずるものとし、交付決定がなされない場合又はその内容に変更が生じた場合は、契約の解除又は変更を行うことがある。この場合において、受注者は発注者に対し損害賠償等の請求を行わないものとする。

第 2 工事概要

本工事は、別途発注する汎用乾燥調製設備の荷受ホッパ設置に必要な荷受けピットを築造するものであり、その概要は次のとおりとする。

番号	工 種	内 容
1	荷受けピット築造	荷受ホッパ設置用の荷受けピット（P D = 1, 3 0 0）の築造。内空寸法 幅 3, 9 0 0 mm×奥行 1, 4 5 0 mm、ピット深さ 1, 3 0 0 mm（既存床面 F L より下がり）を標準とする。鉄筋コンクリート造。
2	コーナー保護鋼材の設置	ピット上端開口部のコーナー保護として、L - 5 0 × 5 0 × 6（アンカー止め）及び F B - 4. 5 t × 2 2 を設置する（別添図面「a 部コーナー詳細」による）。
3	防水・仕上げ	ピット内面の防水処理及び湧水・雨水の滞留を防ぐための排水措置。

第 3 参考寸法及び数量

別添「搬入ピット図面」に基づく主要寸法は次のとおりとする。確定寸法は機械設備の承諾図確定後に協議のうえ定める。

項 目	内 容
荷受けピット内空幅	約 3,900 mm
荷受けピット内空奥行	約 1,450 mm
荷受けピット深さ	P D = 1,300 mm（既存床面 F L より下がり）
構造種別	鉄筋コンクリート造
コーナー保護鋼材	L - 50 × 50 × 6（アンカー止め）、F B - 4.5 t × 22
（参考）施設全体	機器列全長 約 36,140 mm × 梁間 約 18,100 mm

※ 寸法は別添「搬入ピット図面」に基づく想定値であり、確定寸法・配筋・コンクリート強度等の詳細は、機械据付の取合いを踏まえて発注者及び機械設備受注者と協議のうえ確定する。

第 4 工事区分

区 分	本工事に含むもの	本工事に含まないもの（別途工事）
土木建築	荷受けピット築造（掘削・躯体・防水） ピット上端コーナー保護鋼材の設置 工事に伴う残土・残材の処分	建物本体の新築工事 機械基礎・架台基礎工事 給油タンク用防油堤工事 建築壁開口・初段床落し口・シャッター・吸気ガラリ工事
機械設備	ピット内埋込金物のうち建築側に属するもの	機器の製作・据付・調整（機械設備工事に含む）
電気設備	－	電気配線・盤工事（電気設備工事に含む）

第 5 一般事項

（１） 工事は、建築基準法その他関係法令及び日本建築学会各種標準仕様書（ＪＡＳＳ）に準拠して施工すること。

（２） 受注者は、着工前に工程表を発注者に提出すること。

（３） コンクリートは、所定の設計基準強度を満たすものとする。

（４） 既存建物・既存設備を損傷しないよう養生し、損傷が生じた場合は受注者の負担で原状に復すること。

（５） ピットは、排水勾配及び必要に応じ釜場を設けるなど、湧水・雨水の滞留を防ぐ措置を講ずること。

（６） 機械設備工事及び電気設備工事と並行して実施するため、機械据付の取合い寸法・アンカー位置等について発注者及び関連工事受注者と十分に調整すること。

（７） 工事に伴い発生した残土・残材は、受注者の負担において適正に処分すること。

- (8) 安全管理を徹底し、労働安全衛生法その他関係法令に基づく措置を講ずること。
- (9) 工事完了後、発注者の完成検査に合格したうえで引渡しを行い、補助事業の実績報告及び現地確認に必要な書類の作成に協力すること。
- (10) 引渡しの日から1年間（防水に関する部分は2年間）は、受注者の責めに帰すべき契約不適合について、受注者の負担において修補等を行うこと。
- (11) 本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた事項は、発注者と受注者が協議のうえ定める。

第6 提出書類

時 期	書 類	部 数
完了時	完成図 コンクリート品質管理記録（圧縮強度試験等） 工事写真（着工前・配筋・完成の各段階）	各1部

※ 完成図は、電子データ（PDF）でも提出すること。

※ 産業廃棄物が生じた場合は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）の写しを提出すること。

※ 本工事は交付金事業であり、上記書類は補助事業の実績報告に用いるため、記載内容の正確性に留意すること。